

お願い！！

Ver 12.0.0にアップデートする前に、

~~(1) クリーンアップを行って~~

(2) 必ず、バックアップをとって下さい。

ピアツーピア、クラサバのお客様は、すべてのパソコンでアップデートをして下さい。

※持ち運びオプションを使用してデータを持ち出している場合は、すべてのパソコンのアップデートができません。必ず、すべてのパソコンを事業所に持ち帰り、データを戻して(モバイル状態でなくして)アップデートしてください。



ご注意！

「ゆう！ケア」クリーンアップを行った直後にVer 12.0.0バージョンアップを行うと、入力されたデータが消えてしまう現象が発生する可能性があります。

バージョンアップを行う前に**クリーンアップを行わないでください。**

クリーンアップを行っていた場合は、一度「ゆう！ケア」を起動／終了してください。

また、バージョンアップを行う直前に必ず**バックアップ**をとってください。

クライアント・サーバー型（CS）のお客様へ

「ゆう！ケア」のCSは、Windows10に対応していません。

CSのお客様はWindows10にバージョンアップしないようにしてください。

※SA、PPのお客様につきましては、Windows10にバージョンアップしても

「ゆう！ケア」は動作いたしません。

『介護保険』の Ver 12.0.0 のCD-ROMの内容 2016.3.23 (株)フォーエヴァー

※Ver 12.0.0のCD-ROMは、すべてのお客様にお届けしています。

- (1) Ver 12.0.0は、Ver 11.0.0、Ver 11.1.0、Ver 11.2.0及びVer 11.3.0をアップデートするものです。他のバージョンからアップデートすることはできません。
- (2) Ver 12.0.0のCD-ROMで、新規にインストールすることができます。
- (3) クラサバのお客様は、弊社または販売協力会社の者がお伺いしてアップデート作業を行います。
- (4) 持ち運びオプション(モバイル)を使用してデータを持ち出している場合は、すべてのパソコンのアップデートができません。必ず、すべてのパソコンを事業所に持ち帰り、データを戻して(モバイル状態でなくして)アップデートしてください。
- (5) Ver 12.0.0のCD-ROMの中には操作マニュアルが入っています。

今後の弊社ホームページの情報にご留意ください。

弊社ホームページは… <http://www.fvr.co.jp/>

■ Ver 11 → Ver 12.0.0 への移行留意点

1. 地域密着型通所介護

平成28年4月から、通所介護の小規模型通所介護と療養通所介護から、地域密着型通所介護へ移行する事業所があります。

地域密着型通所介護に移行する事業所は、平成28年3月31日でいったんサービスを終了して、新しいサービスを追加して地域密着型通所介護の情報を登録してください。

項目名	設定
事業所・施設区分	1:地域密着型通所介護事業所
定員超過・人員欠加算別区分	00:基準
時間延長サービス待制	2:対応可
中量産量ケア体制加算	2:有
個別指導体制待制	3:加算 I <旧加算 II >
サービス提供体制強化加算	5:加算 I Ⅰ
介護職員処遇改善加算	5:加算 I
社会福祉法人軽減事業	無

地域密着型通所介護のスケジュール等は、事業者登録で地域密着型通所介護サービスの登録終了後に入力してください。

地域密着型通所介護の国保連請求データは、「まい・レセプト (15:通所介護)」が入っているパソコンで、作成できます。

■ Ver 12.0.0 の留意点

Ver 12.0.0では、いくつかの留意点があります。

『まい・MDS』

(1) アセスメント画面上部のアイコンが変わっているところがあります。

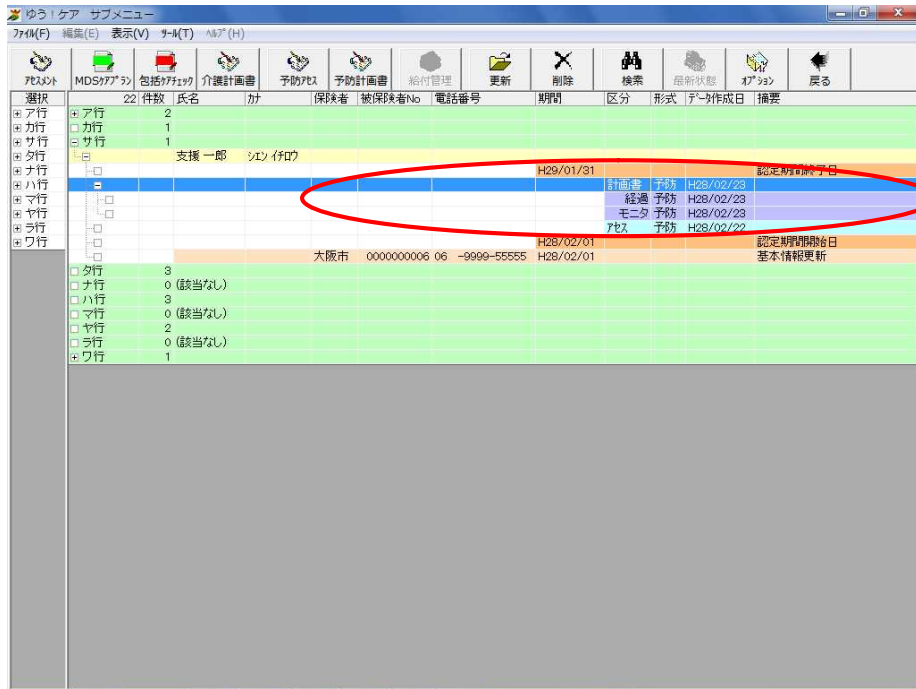
(2) ケアプラン表画面のアイコンが変わっているところがあります。

領域とトリガー	ガイドラインに沿って問題の要因や危険性・可能性を検討する	ケアの方向性およびケアの内容を検討する	解決すべき課題(ニーズ)
1. 1(A) ADL(歩行)の可能性 D3=1:理解力:会話の大部分は理解している H2a=3:ADL自立度(ベッド上の可動性)大部分は自分でできるが部分的な補助が必要 H2b=3:ADL自立度(移乗)大部分は自分でできるが部分的な補助が必要 H2c=2:ADL自立度(家の中の移動)観察が必要 H2d=2:ADL自立度(屋外の移動)観察が必要 H2e=2:ADL自立度(上半身の更衣)観察が必要 H2f=3:ADL自立度(下半身の更衣)	慢性疾患多く、回復は望めない。	四つ違い移動、つかまり歩行、移乗介助は不安定にて見守りが必要。	ポータブルトイレの使用については失禁及び転倒の予防のため介助しているが、自力使用できる可能性がある。
2(A), IADL(改善) D3=1:理解力:会話の大部分は理解している H1a=1:食事の用意を時に補助をしても行う(自立) H1e=1:食事の用意を自分で行うとした場合、いくらか困難 H1f=1:買物を自分で行うとした場合、いくらか困難 H1g=1:交通手段の利用を自分で行うとした場合、いくらか困難	慢性疾患多く、回復は望めない。	軽度の健忘がある。(長谷川式痴呆スケール18点)	全体的に動作が緩慢となり、四脚車走行での介助量が増えている。
2(B), IADL(支持) H1a=1:食事の用意を自分で行うとした場合、いくらか困難 H1f=1:買物を自分で行うとした場合、いくらか困難 H1g=1:交通手段の利用を自分で行うとした場合、いくらか困難	転倒したとき誰かの手助けが必要。	転倒したとき誰かの手助けが必要。	
3. 健康増進 B2a=1:日常の意思決定を行うための認知能力:新しい事柄に直面した時にかつてのようかの困難がある B5=1:過去3日間に階段の上り下りを他者の援助によって行った B6=2:健康活動:健康的な生活の通常の1週間で、家や住んでいる建	1. 夫と一緒に老人ホームへ入ることを考えている。 2. 子どもたちとともに、在宅介護の志向が強い。	1. 夫と一緒に老人ホームへ入ることを考えている。 2. 子どもたちとともに、在宅介護の志向が強い。 3. 野菜や果物など繊維質が少ない	日中の介護力が不足のため、社会資源の活用と住環境評価の要検討。
5. コミュニケーション障害 D3=1:理解力:会話の大部分は理解している	慢性疾患多く、回復は望めない。		
6. 聴覚 D1=1:聴力:大きな発声は見えるが、新聞本の音遣字は見えない D2=1:聴覚の刺激:聞き取りが容易にできず、聞き取りが容易に見えたり、聞き取りが容易に見えたり、聞き取りが容易に見えたり、	1. 夜間に自分の寝室の近くへ移した方がよいが、移転の手配がかかってこない。 2. 特に近隣や知人の援助は必要としないが、緊急時には助けしてほしい。		

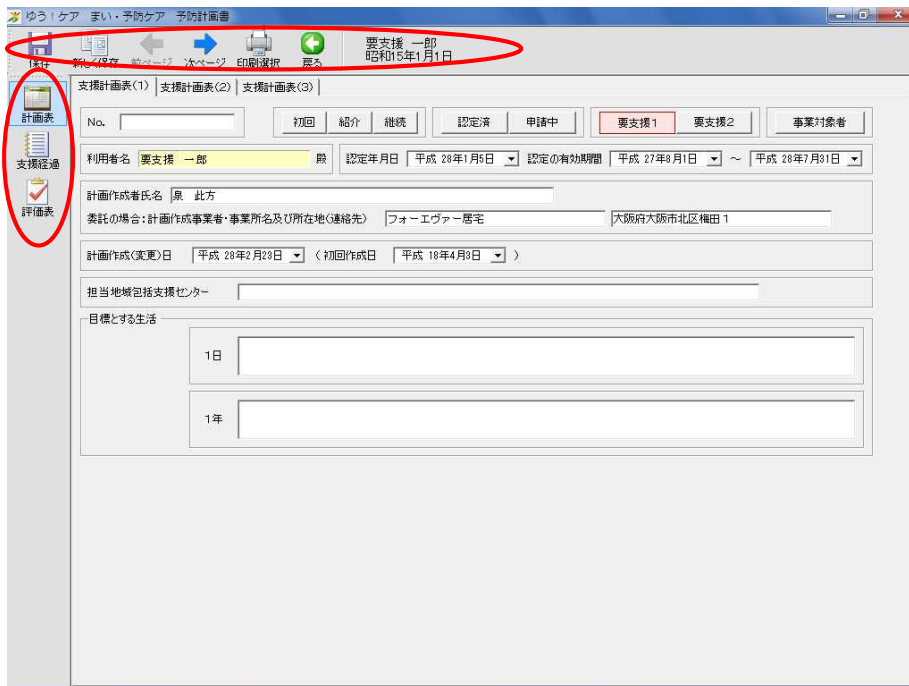
(3) 帳票印刷では、プレビュー画面から pdf ファイル、または、Excel ファイルを作成することができます。また、注釈をつけることができます。

『まい・予防ケア』

- (1) 「計画書」「支援経過」「評価表」はそれぞれ別にサブメニュー上に表示されます。
また、「計画書」「支援経過」「評価表」はそれぞれ別に保存されます。例えば「計画書」を新しく追加して保存しても「支援経過」などは追加されません。



- (2) 支援計画表画面のアイコンが変わっているところがあります。



『まい・プラン』

- (1) スケジュールメニューを廃止しました。

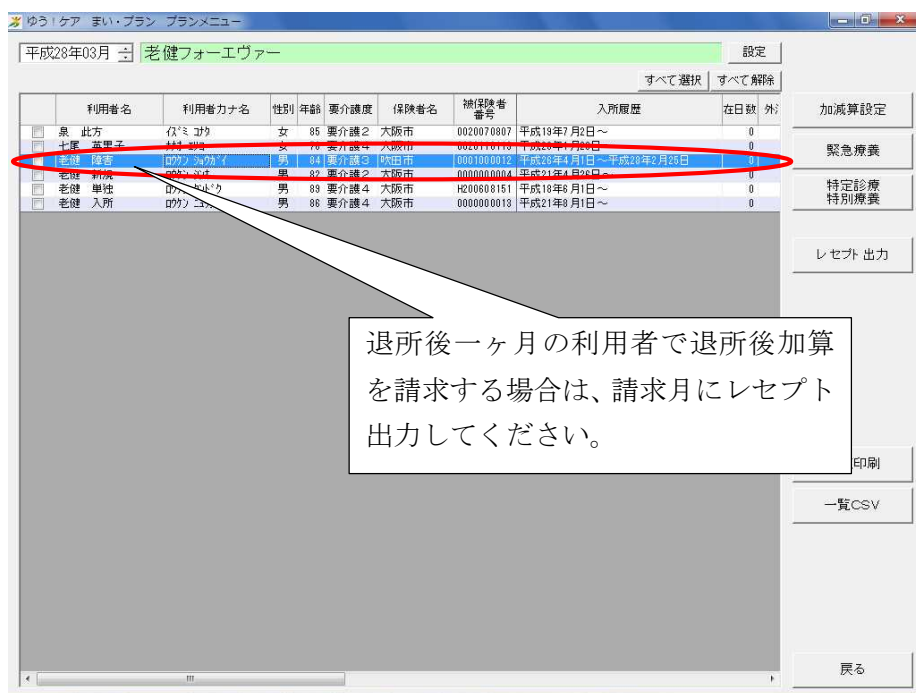
これに伴い、サブメニューに表示されていた施設サービスの行を廃止しました。

プランメニューの表示は、メインメニューで「サブメニュー」→「施設管理」をクリックしてください。



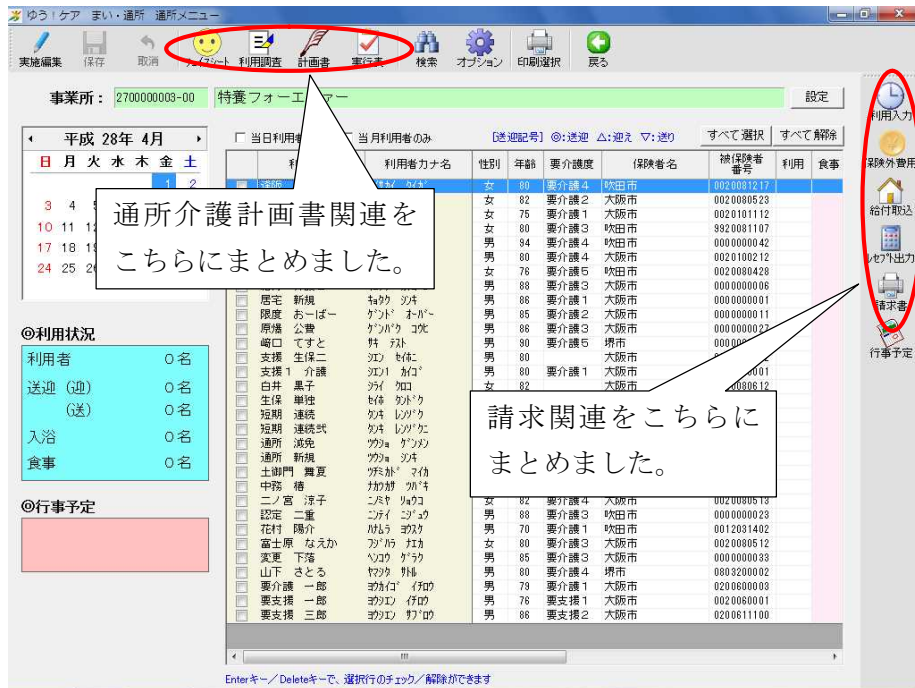
- (2) 退所した利用者について、退所後一月の間はプランメニューに表示するようにしました。

退所後の加算を請求する場合は、請求月にプランメニューの「レセプト出力」で請求データを作成してください。



『まい・通所』

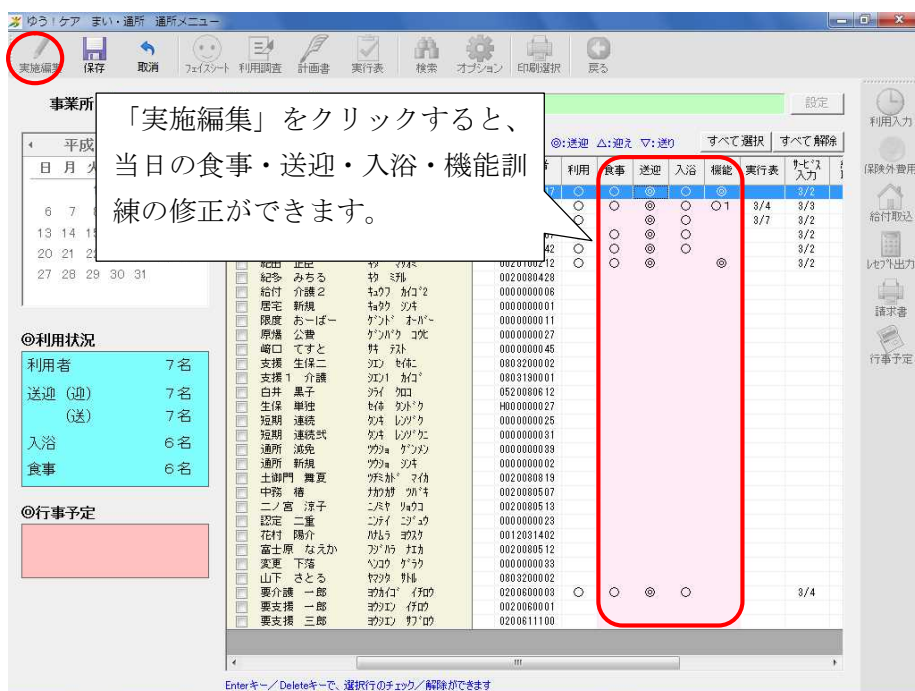
(1) 全体の画面レイアウトが変更になっています。



(2) 対象利用者設定は廃止しました。

通所介護管理の利用者は、受給者登録の介護履歴で「居宅サービス」「予防サービス」の履歴を登録している受給者になります。

(3) まい・通所メニューに利用者一覧が表示され、当日のサービスについて食事・送迎・入浴・機能訓練の修正ができるようになりました。



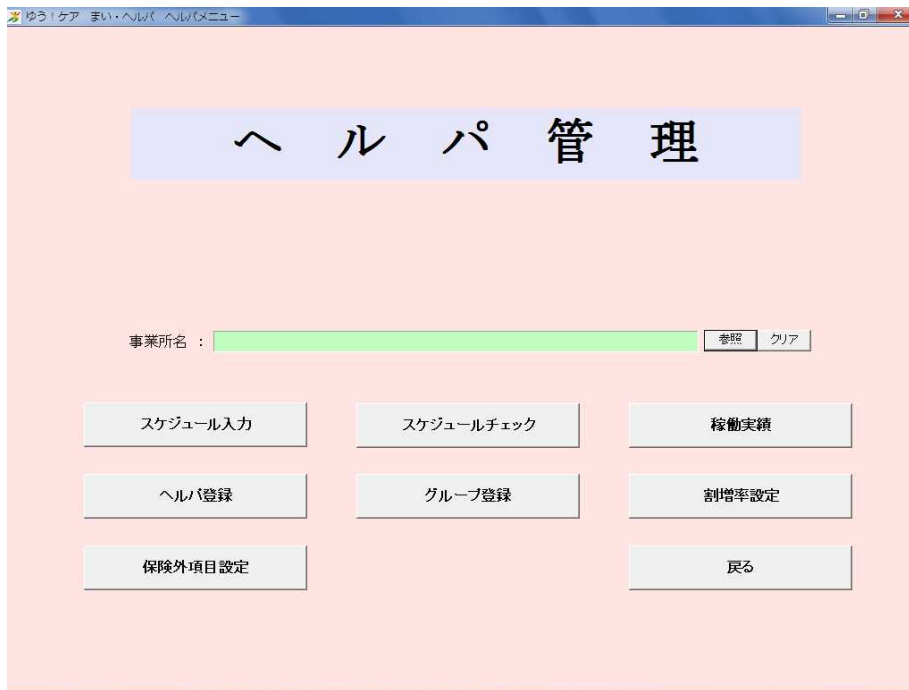
(4) 通所介護計画実行表の作成と実績入力を一つにまとめました。

(5) 送迎管理・入浴管理は廃止しました。

(6) 当日利用明細一覧表と日ごと利用明細書は廃止しました。

『まい・ヘルパ』

(1) 全体的に画面の雰囲気が変わっていますが、それぞれの画面で行う処理は変わっていません。



(2) ヘルパ個人情報の帳票は廃止しました。

■ Ver 12.0.0での改善 ..すでにホームページでリリースしているものも含まれています。**1. 『登録』**

- ① 事業所サービス登録で、地域密着型通所介護（78）に対応しました。

2. 『アセスメント』

- ① 「まい・MDS」のアセスメント画面・帳票を新しくしました。
- ② PP/CS環境の場合、「まい・MDS」でS. 薬物治療を入力後、薬物名を消しても消えないことがある件を修正しました。
- ③ アセスメント状況画面を新しくし、表示速度を改善しました。
- ④ 「まい・予防ケア」のアセスメントを最新様式に対応しました。
- ⑤ 「まい・アセス」で、新規作成時にレベル履歴を表示すると、システムエラーとなる件を修正しました。

3. 『介護サービス計画』

- ① 「まい・MDS」の計画書画面・帳票を新しくしました。
- ② 「まい・MDS」のケアプラン表とサービス計画書（2）が、正しく連動しないことがある件を修正しました。
- ③ 「まい・予防ケア」の予防計画書画面・帳票を新しくし、最新様式に対応しました。
- ④ 予防計画書・予防支援経過・予防評価表を別々に管理し、支援経過・評価表は新規作成せずに、引き続き入力できるようにしました。
- ⑤ 予防計画書の入力内容が1ページに収まらない場合も、印刷できるようにしました。
- ⑥ 支援経過で、入力時の行の高さを広くしました。
- ⑦ 計画書を開いたとき、計画書より後に作成した支援経過や担当者会議を表示しないようにしました。
- ⑧ 課題整理総括票で、ニーズの1行目に行を挿入すると見通しが消えてしまう件を修正しました。

4. 『まい・給付』

- ① 地域密着型通所介護（78）に対応しました。
- ② 小規模多機能看取り連携加算を算定時に、サービス利用票の合計回数が不正になることがある件を修正しました。

5. 『まい・レセプト』

- ① 地域密着型通所介護（78）に対応しました。
- ② Ver. 11.3にアップデート後、総合事業レセプト製品がインストールされていない端末で、提供サービス入力の保存ができない件を修正しました。

6. 『まい・プラン』

- ① プランメニュー画面を新しくしました。
- ② 施設スケジュールを廃止しました。
- ③ プランCSVツールを廃止しました。

7. 『まい・通所』

- ① 画面・帳票を刷新しました。
- ② 通所メニュー画面で、食事・送迎・入浴・機能訓練を入力できるようにしました。
- ③ 送迎管理・入浴管理を廃止しました。
- ④ 地域密着型通所介護（78）に対応しました。

8. 『まい・ヘルパ』

- ① 画面・帳票を新しくしました。
- ② ヘルパCSVツールを廃止しました。

9. 『ツール、他』

- ① CS環境でのデータ読み込み／保存を一部見直しました。
- ② クリーンアップ後にバージョンアップを行うと、データが消えることがある件を修正しました。